

令和6年9月能登半島豪雨災害 石川県輪島市へ支援物資を送ります

古賀市は、令和6年9月能登半島豪雨災害の被災地支援のため、9月26日に石川県輪島市に支援物資を送ります。

- ・ 支援内容 : 簡易トイレ 24個、排便処理セット 6,000個、土嚢袋1,500袋
- ・ 配送先 : 石川県小松市役所（石川県小松市）
※石川県輪島市への配達停止による緊急物資受け入れ先
- ・ 支援日程 : 9月26日（郵便局から発送）

・ 支援の経緯 :

この度の能登半島豪雨災害に際し、全国の首長有志でつくる「活力ある地方を創る首長の会」（会員335人、古賀市長は事務局長）会長の田中幹夫・富山県南砺市長が被災地の輪島市に現地入りし、坂口茂市長と面会。物資の不足などが生じており、迅速な支援が必要と判断しました。

古賀市としても九州からできる限りの支援をしたいと考え、輪島市と直接やり取りし、特に簡易トイレや土嚢袋などが不足している状況が分かりました。このことから市の備蓄物資を送ることを決めました。民間事業者による輪島市への配達が停止となっているため、田辺一城市長から首長の会メンバーでもある石川県小松市の宮橋勝栄市長に相談し、小松市を中継し、小松市から輪島市に物資を送ってもらえることとなりました。

発災直後のさまざまな態勢が整わない中で、自治体が平時からの連携を生かし、プッシュ型で支援することが重要であり、古賀市としてはこうした支え合いが、ひいては市民生活を守ることに繋がると考えています。

【問い合わせ先】古賀市役所

支援調整担当) 福祉課福祉相談係 担当: 澤木、吉武 電話: 092-942-1156

支援物資担当) 総務課危機管理係 担当: 星野、安部 電話: 092-942-1112